



～趣味や楽しみを再開したい、見つけたい～

～地域社会との繋がりを持ちたい～

～日常生活が大変になってきた～

～介護でお困りの方～

～福祉用具や家屋改修について詳しく知りたい方～

お試し利用を無料で行っています。

※訪問リハビリを始めるのが不安な方、よくわからない方

お気軽にご相談下さい。

お問い合わせ

TEL 0276-45-4911

当事業所もしくは担当のケアマネジャーにご相談ください。

その他サービスについて

通所リハビリテーションあゆみ

通所リハビリテーションつとい

「通いのリハビリに行きたいけれど不安」

「まずは筋力・体力をつけて自信をつけたい」

当事業所には通所リハビリ施設もあります。

まずは訪問リハビリで自信をつけてから通所サービスへの移行が可能です。

群馬中央医療生活協同組合 太田協立診療所
訪問リハビリ

月曜日～金曜日
8:30～17:00

※休業日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始

〒373-0808
群馬県太田市石原町927
TEL 0276-45-4911
FAX 0276-48-5288

地図



方針

障がいをもった方が、住みなれた地域やご自宅で安心して生活し、生活の中での楽しみ・目標を見つけたり、地域社会との関わりを増やし元気になれるようにするにはどうすればいいのか、利用者さん・ご家族と共に考えていきます。

内容

その① 趣味活動の再開

病気や怪我を理由に元々行っていた趣味や楽しみを諦めている方は
いませんか？



趣味や楽しみは自分らしい生活を送り、在宅生活を豊かにするために重要な活動です。

趣味活動や社会活動に必要な運動能力として、「筋力」「柔軟性」「バランス能力」

「歩く力」「持久力」等があります。必要な運動能力の向上や実際に動作練習を行い、趣味や楽しみの再開を目指します。

認知症の予防に効果

認知症の予防に有効な生活習慣の1つとして、「知的活動」があります。知的活動とは、「楽しく人と交わる」「役割を持つ」「趣味を楽しむ」ことで、社会的な繋がりを持つ事です。

要介護に陥る要因として多いのは「認知症」です。趣味活動や役割を持ち認知症を予防しましょう。

その② 孤立・閉じこもりの予防

1日中する事が無くテレビの前に座っている、
外出することなく家に閉じこもりがちの方



高齢者の閉じこもりは活動性の低下を引き起こし、筋力や体力の低下に繋がります。最終的には寝たきりに繋がるなど要介護に陥る要因の1つです。また、日常生活能力を維持するためには、「外出」や「友人との交流」が関係しています。

生活の中での楽しみや目標、地域社会との関わりを増やし元気になれるように一緒に考えていきます。

その③ 日常生活動作の練習

毎日の生活動作で大変な事が増えた方はいませんか？



住み慣れた地域で元気に暮らしていくには、住まいで安全に生活できる事が必要です。生活の中では歩行や入浴、トイレ動作や家事動作等さまざまな動作があります。安心して日常生活が送れるように、大変な生活動作の練習や動作方法のアドバイスをを行います。

その他

介護方法の相談や工夫、福祉用具・家屋改修の相談を行っています。リハビリ専門職としての視点で考えさせていただきます。

「介護の仕方がわからない」「杖・歩行器を使いたいけれど何を使ったらいいかわからない」「手すりをつけたい」等、お気軽にご相談下さい。

